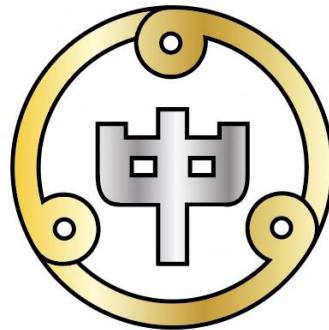


令和6年度

運営に関する計画



大阪市立喜連中学校
令和6年4月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校では部活動の活性化と生徒の自主的活動を中心とした規範意識の向上を目指し、学校を中心として保護者・地域・PTAの協力のもと取り組みを進めてきている。その結果、現在では安定した学校活動が行われている。今後はこの状態をもとにして表面に表れにくい「いじめ」や遅刻・不登校の問題に力を入れていきたい。また、学力面においても、従来より取り組んでいる学力向上対策をさらに推進し、たしかな学力の育成を目指さなければならないが、「人間尊重の精神を基盤にした教育」を見失わないように最大の努力をしなければならない。これらの課題をクリアするためには、家庭、地域さらには小学校や関係諸機関とのより密接な連携・協力が不可欠である。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- ・令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「学校へ行くのが楽しい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を 85% 以上にする。
- ・令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「先生は、私たちの話を聞いてくれる」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を 80% 以上にする。
- ・令和 7 年度末の保護者アンケートにおける「学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」割合を 80% 以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「学校の授業はわかりやすい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を 85% 以上にする。
- ・令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を 70% 以上にする。
- ・令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「文化発表会や体育大会、宿泊行事は楽しみである」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を 80% 以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「日々の学校活動の中で学習者用端末を活用している」の項目について肯定的に回答する生徒の割合を 80% 以上にする。
- ・教職員の働き方改革に関して、有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 90% 以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 85%以上にする。
(R5 年度…1 年 86%、2 年 84%、3 年 82%)
- ・年度末の保護者アンケートにおける「学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 80%以上を維持する。(R5 年度…83%)
- ・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。
- ・年度末の生徒アンケートにおける「学校の規則を守っていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を 70%以上にする。(R5 年度…1 年 65%、2 年 69%、3 年 68%)
- ・年度末の生徒アンケートにおける「先生は、私たちの話を聞いてくれる」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 80%以上を維持する。
(R5 年度…1 年 93%、2 年 94%、3 年 90%)
- ・年度末の生徒アンケートにおける「学校へ行くのが楽しい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 85%以上を維持する。
(R5 年度…1 年 91%、2 年 79%、3 年 80%)
- ・年度末の生徒アンケートにおける「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 35%以上にする。(R5 年度…1、2 年 33%、3 年は 30%)
- ・中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 3 ポイント向上させる。
- ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 60%以上にする。(R5 年度…1 年 54%、2 年 43%、3 年 55%)
- ・年度末の生徒アンケートにおける「学校の授業はわかりやすい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 85%以上を維持する。
(R5 年度…1 年 96%、2 年 87%、3 年 90%)
- ・年度末の生徒アンケートにおける「文化発表会や体育大会、宿泊行事は楽しみである」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 85%以上を維持する。(R5 年度…1 年 94%、2 年 90%、3 年 91%)

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 50%以上にする。
- ・学習者用端末を活用した学習、生徒アンケート等を実施する。
- ・教職員の働き方改革に関して、有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 80%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

【安全・安心な教育の推進】について

【未来を切り拓くための学力・体力の向上】について

【学びを支える教育環境の充実】について

大阪市立喜連中学校 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。(R5年度…1年86%、2年84%、3年82%) 年度末の保護者アンケートにおける「学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合80%以上を維持する。(R5年度…83%) 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。 年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。 年度末の生徒アンケートにおける「学校の規則を守っていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。 (R5年度…1年65%、2年69%、3年68%) 年度末の生徒アンケートにおける「先生は、私たちの話を聞いてくれる」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合80%以上を維持する。(R5年度…1年93%、2年94%、3年90%) 年度末の生徒アンケートにおける「学校へ行くのが楽しい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合85%以上を維持する。 (R5年度…1年91%、2年79%、3年80%) 年度末の生徒アンケートにおける「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全で安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校向上支援チーム事業を通じて、落ち着きのある授業支援等を行う。 様々な体験活動や講演会を実施し、生徒の多方面への興味や関心を高めることで社会性を育成する。 <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学期にいじめアンケート調査を実施し、いじめ・不登校の早期発見・早期対応に向けて教職員の連携を密にして取り組む。 年度末の保護者アンケートにおける「子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を85%以上にする。(R5年度…83%) 	

取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】

- ・「あいさつ運動」を推進する。
- ・「時間を守り規則正しい生活を心がける」「学校のルールやマナーを守る」の2点について、家庭と連携しながら全教職員で指導する。

指標

- ・年度末の生徒アンケートにおける「あいさつをきちんとしている」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を85%以上にする。
(R5年度…1年95%、2年83%、3年89%)
- ・年度末の生徒アンケートにおける「学校の規則を守っていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。
(R5年度…1年65%、2年69%、3年68%)
- ・年度末の保護者アンケートにおける「学校は、社会のルールを守る規範意識や基本的生活習慣が身につくよう指導している」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合80%以上を維持する。(R5年度…87%)

*上記の事柄を全校集会、学年集会、様々な行事において指導・推進する。

取組内容③【基本的な方向2 豊かな心の育成】

- ・規範意識や仲間意識が向上する学校行事を実施する。
- ・鑑賞を通して、TPOに応じた社会的態度を育成する。
- ・生徒一人ひとりが、互いの人権を尊重し合える教育を推進する。

指標

- ・年度末の生徒アンケートにおける「文化発表会や体育大会、宿泊行事は楽しみである」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を80%以上にする。
- ・年度末の生徒アンケートにおける「相談できる友だちがいる」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を80%以上にする。
- ・様々な分野からゲストティーチャーを招き、人権感覚を磨く取り組みを実施する。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式 2)

大阪市立喜連中学校 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 35%以上にする。 (R5 年度…1、2 年 33%、3 年は 30%) 中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 3 ポイント向上させる。 年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 60%以上にする。(R5 年度…1 年 54%、2 年 43%、3 年 55%) 年度末の生徒アンケートにおける「学校の授業はわかりやすい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 85%以上を維持する。 (R5 年度…1 年 96%、2 年 87%、3 年 90%) 年度末の生徒アンケートにおける「文化発表会や体育大会、宿泊行事は楽しみである」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 85%以上を維持する。(R5 年度…1 年 94%、2 年 90%、3 年 91%) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学びコーディネーター事業と学校元気アップ事業を効率的に活用し、自学自習の場を確保する。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後や定期テスト前、長期休業期間に学習機会の場を設け、学習に参加する生徒の数を前年度より増加させる。 	
<p>取組内容② 【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業をすることを推進する。 基礎基本の定着を図るため、効果的な授業形態を確立する。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度末の生徒アンケートにおける「先生はチームティーチングの授業など、教え方を工夫してくれる」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を 80%以上にする。(R5 年度…1 年 91%、2 年 92%、3 年 78%) 年度末の保護者アンケートにおける「学校は、子どもの能力や努力を適正かつ公平に評価している」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合 80%以上を維持する。(R5 年度…88%) 	

取組内容③【基本的な方向 5 健やかな体の育成】

- ・体育の授業や部活動において基礎体力の向上を目指す運動を推進する。
- ・熱中症等予防講習会等を開き、体調管理を自分で行えるようになるよう推進する。
- ・新型コロナウイルス感染症を教訓とし、うがい、手洗い等の励行を推進する。

指標

- ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を60%以上にする。(R5年度…1年54%、2年43%、3年55%)
- ・年度末の保護者アンケートにおける「学校は、子どもの安全確保や事故防止に努めている」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合80%以上を維持する。(R5年度…93%)
- ・「食育つうしん」「ほけんだより」を毎月1回発行し、健康に対する関心を高めさせる。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式 2)

大阪市立喜連中学校 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none">授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 50% 以上にする。学習者用端末を活用した学習、生徒アンケート等を実施する。教職員の働き方改革に関して、有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 80% 以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向 6 教育 DX の推進】</p> <ul style="list-style-type: none">学習者用端末など ICT 機器を使用した授業など、時代のニーズに応じたテーマで設定された校内授業を行う。	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">学習者用端末など ICT 機器を使用した研究授業を行う。	
<p>取組内容② 【基本的な方向 6 教育 DX の推進】</p> <ul style="list-style-type: none">学習者用端末など ICT 機器を活用した教育推進のための環境を整備し、昨年度以上に活用する。	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">デジタル教材を活用した朝学習、学習者用端末を活用した生徒アンケート等を実施する。	
<p>取組内容③ 【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none">有給休暇の取得や長時間勤務の抑制など、教職員の働き方改革を具体的に進める。	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">教職員の働き方改革に関して、有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 80% 以上にする。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式 3)

令和 6 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立喜連中学校 学校協議会

1 総括についての評価

--

2 年度目標ごとの評価

年度目標 :
年度目標 :
• • • •

3 今後の学校園の運営についての意見

--